



市制施行130周年 コロナ禍でも前橋が歩を進めていくために

前橋令明 幹事長 阿部 忠幸

令和4年度も前橋令明の幹事長を務めさせていただくことになりました、阿部忠幸でございます。

市民の皆様には、日ごろから前橋令明の議会活動に対しご理解をいただき感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の脅威が続く中、社会生活維持のために活動して頂いている、医療従事者・介護従事者の皆様、保育士の皆様、エッセンシャルワーカーの皆様に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。

また、このような状況が2年も継続し、地域活動や社会経済活動等においても様々な制約を強いられていることから、市民の皆様もストレスを感じていることと思えます。そのような苦悩を解消できるよう、私たち会派は皆様の思いを共有し、全力を尽くしてまいります。

本市は東京、横浜、水戸に続き関東で4番目に市制を施行し、本年130周年を迎えます。先人たちが築いた本市を次世代へと受け継いでいくために、コロナ禍を克服し、前橋市政がさらに発展できるような1年にしたいと思っております。引き続きのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



会報に寄せて

前橋市長 山本 龍

前橋令明の皆様には、日頃より市政各般にわたり格別なるご指導、ご尽力を賜り深く感謝とお礼申し上げます。

さて、変異を重ねながら、いまだ猛威をふるう新型コロナウイルスは、社会全体に大きな影響をもたらしています。これからは、コロナとの共存を前提として、新しい生活様式を考えていかなければなりません。

また一方で、コロナで傷ついた暮らしを元に戻すだけでなく、コロナがもたらした様々な気付きから、行政や社会のあり方を変えていく必要もあります。

本市が進めている「スーパーシティ」や「スローシティ」もその一つです。日常の負担をデジタルの力で軽減することで、日々の暮らしにゆとりを生み、誰もが自分らしく楽しく生活を送れるまちづくりに積極的に取り組んでいるところです。

今後も、この「スーパーシティ」と「スローシティ」の取組を軸に、前橋の明るい未来に向かって、前橋令明の皆様と共に引き続き力を尽くしてまいりますので、市民の皆様におかれましても、こうした本市のまちづくりに対しまして引き続き格別なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

世界の平和を祈って STOP WAR IN UKRAINE ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議

前橋市議会として『ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議』を積極的に働きかけ、3月2日に全会一致で議決いたしました。一日も早く世界に平和が戻るよう切望いたします。

決議案第1号

令和4年3月2日提出

提出者 前橋市議会議員 阿部 忠幸
同 小曾根 英明
同 角田 修一
同 長谷川 薫
同 中里 武

ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議

ロシアは去る2月24日、ウクライナへの侵攻を開始した。そして、首都キエフへの攻撃を開始するなど、ウクライナ全土への軍事攻撃を行っており、2月28日のウクライナ内務省の発表によると、同国側の死者は子供16人を含む352人に上っている。

今回のロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、断じて容認することができない。

よって、本市議会は、ロシアによる軍事的暴挙に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求めるものである。以上、決議する。

令和4年3月2日

前橋市議会

議会での決議を受けて、国際平和への祈りを込めて市内各所でライトアップが実施されております。ウクライナ国旗の青と黄色のライトで照らし、一日も早い国際平和を願っています。



昌賢学園まえばしホール



臨江閣



前橋テルサ

所属議員紹介

QRコードから過去の議会録画をご覧ください。



幹事長
あべ ただゆき
阿部 忠幸



- 大胡地区
- 6期
- 市民経済常任委員会

代表質問 45分(答弁時間は含まない) ()は答弁者

- 1.当初予算編成について(市長)**
・予算編成の基本的な考え方 ・各施策への取組姿勢
- 2.新型コロナウイルス感染症について(市長)**
・感染拡大の対応 コロナ終息後の対応
- 3.これからの市政運営について(市長)**
・SDGsの推進 ・DXの推進 ・フリーアドレスの効果
・ファシリティーマネジメント ・女性の活躍推進
- 4.魅力度アップについて(市長)**
・移住政策 ・空き家対策・赤城公園施設整備 ・スローシティ
・スーパーシティ ・市制施行130周年 ・近隣自治体との連携
・交通政策 ・公園の利活用
- 5.産業振興について(市長)**
・産業団地 ・CSF(豚熱)対策 ・野生イノシシ対策
- 6.環境政策について(市長)**
・カーボンニュートラル ・新最終処分場の現状
- 7.福祉政策について(市長)(教育長)**
・高齢者福祉 ・18歳までの通院費無料化 ・ヤングケアラー
- 8.誰一人取り残さないための教育について(教育長)**
・コロナ終息を見据えた教育 ・GIGAスクール
・部活の民間委託 ・文化財の有効活用
- 9.公営企業について(公営企業管理者)**
・財政運営 ・水道料金改定 ・給水管の耐震化 ・農業集落排水事業



総務会長
すずき としじ
鈴木 俊司



- 富士見地区
- 4期
- 建設水道常任委員会
- ICT利便性向上調査特別委員会(委員長)

【赤城観光に進展】

赤城公園整備構想で群馬県(県立赤城公園活性化整備)と前橋市(赤城公園整備促進事業)が予算計上している。地元住民との意見交換する「あかぎ会議」を昨年11月と12月に開催したほか、今後パブリックコメント(意見公募)を経て基本構想を策定し、事業化する方針。地元をはじめ多くの市民から要望のあった小鳥が島(赤城神社)に掛かる赤い啄木鳥橋も令和5年3月末までには整備される。

【新道の駅「まえばし赤城」の主な施設】

本年(R4年)、前橋市田口町に12月オープン予定の道の駅は、道路利用者への良好な休憩場所の提供、地域情報及び観光情報の発信、地場産品等の販売及び防災施設の設置を行うことにより、道路利用者の利便性向上、交流人口の拡大及び防災機能の確保を図り、地域の活性化に寄与する。

情報発信施設、観光案内所、福祉ショップ、防災施設、温浴施設、地域交流施設、販売施設・サービス提供施設、公衆便所、駐車場、広場など



総務副会長
つづみ はじめ
堤 波志芽



- 桃井・中央地区
- 2期
- 市民経済常任委員会(委員長)
- ICT利便性向上調査特別委員会

つつみはじめです。未だコロナ感染症の終息が見えない中、多くの団体や事業者、また医療機関をはじめ、市民生活に大きな影響を与えています。令和4年度は、市民経済常任委員会の委員長として、産業や農業、また文化スポーツ振興など経済再開に向けて取り組むとともに、総務会の副会長として会派運営にも取り組んでいきます。

【令和4年度の補助制度内容(一部)】

- ・雇用拡大オフィス等開設促進(市内にオフィスを開設する市外業者)
- ・生産性向上設備導入(生産性向上の導入)
- ・DX推進(業務効率化の補助)
- ・経営計画実行補助(経営計画の見直し支援)
- ・ショップ・モビリティ支援(キッチンカーの開設)
- ・まちなか遊休不動産リビルド支援(テナント誘致)
- ・まちなか活性化促進(民間団体と商店街の結び付き)

【令和4年度の取り組み(一部)】

- ・旧中央小跡地(表町)の学校施設
- ・旧日赤病院跡地(朝日町)の商業施設等
- ・前橋テルサ(千代田町)の今後(詳しくはホームページをご覧ください。)



政策審議会長
すずき ひろし
須賀 博史



- 三中地区
- 3期
- 議会運営委員会(委員長)
- 教育福祉常任委員会

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、群馬県に再度「まん延防止等重点措置」が適用されました。

市民の皆様には、これまで感染拡大防止にご協力いただき、改めて感謝申し上げます。長期間に及ぶ感染対策となるためご負担をおかけしますが、マスクの着用、こまめな手洗い、咳エチケット、身体的距離の確保、3密の回避、飲食時のマナーの徹底、不要不急の外出自粛に引き続き、ご協力をお願いいたします。

コロナ禍となり3年目を迎えましたが、市民の想いと市政とをつなぐ役割を担い、コロナ禍を踏まえたつながり方の在り方を模索しているところです。これまで同様、ご意見・ご要望をいただきたいと思っています。

今後も市民の皆様様の命と健康を守り、地域社会を維持するため、市民の皆様のご理解とご協力の下、終息後を踏まえた現実的な手法で、市民生活への支援と地域経済への影響緩和に全力を尽してまいります。



政策審議副会長
はやし こういち
林 幸一



- 南部・一中地区
- 2期
- 教育福祉常任委員会

前橋市民の幸せのため、住んでよかったと思えるまちをめざして、がんばっています。令和4年第1回市議会定例会(3月14日)での総括質問は、持ち時間28分間で、質問項目は次のとおりでした。

1. 前橋駅周辺のぎわいについて

- JR前橋駅北口地区市街地再開発事業
 - 進捗状況と令和4年度事業内容
 - 市の関わり方
- 高校生学習室
 - 利用状況
 - 開設による効果
 - 来年度に向けた展望
- 中央小跡地活用
 - 地元要望の対応
 - 大学進出の効果

2. 競輪運営とドーム活用について

- 委託後の運営
- 今後の効果と展開

3. 公共交通としてのタクシーについて

- マイタク
- MaaS推進
- ユニバーサルデザインタクシー

4. 江田天川大島線について

- 朝倉町区間の状況
- 延伸基礎調査

5. 地域の諸課題について

- 六供土地区画整理の状況
- 六供土地区画整理に伴う住所変更手続
- (仮称)六供中央公園



前橋市議会 副議長
すずき かずなり
鈴木 数成



- 総社・清里地区
- 3期
- 建設水道常任委員会

この度、議会の先輩並びに同僚議員の皆様から御推挙をいただき、会派の仲間にも応援され、栄誉ある前橋市議会の第98代副議長に就任をさせていただきました。

円滑なる議会運営と議会の更なる活性化に努めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。

今定例会においては以下の項目で総括質問をさせていただきました。

- スーパーシティ構想への申請について
本市のICT政策の今後、他
- 本市の教育について
2年目に入るGIGAスクールの取組、他
- 駒寄スマートIC周辺での産業振興について
予算計上された27億円の具体的な使い道、他
- 企業版ふるさと納税基金条例の制定について
条例制定をする利点、他
- 地域の諸課題について
・群馬総社駅
令和4年度の具体的な取組、他



会員会長
よこやま かつひこ
横山 勝彦



- 南橋地区
- 8期
- 総務常任委員会
- 都市計画審議委員

一議長退任にあたって一

重責を全うしました。議長という役目は楽しくもあり、哀しくも感じていました。

令和3年3月定例会初日の選挙で、第84代の議長に就任しました。振り返ると平成17年の第67代議長から16年ぶりであり、2度目の議長となりました。コロナ禍にあつての議会運営は色々な制限を受けましたが、充実した1年でもありました。これも偏に、市長や行政職員、議員をはじめとする多くの皆様にご協力いただいたお陰です。全市民的にコロナワクチンの若年層接種が進み、市民の皆さんが新しい生活様式に対応されますよう願うものであります。

令和4年3月2日の定例会初日、前橋市議会提案として「ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議」を行いました。議長として全議員一致での決議文を読み上げ、県内で最初の決議となりました。このことは地方議員として未来につながる人々のため、地球の安全のため、世界平和を願う証であります。

お伝えしたいことは多々ありますが、市政130周年に向かって議会の更なる活性化を願い、あいさつといたします。ありがとうございました。



会員
あらい みか
新井 美加



- 元総社地区
- 3期
- 総務常任委員会
- 都市計画審議委員

春の花々の香りがする今日この頃ですが、新型コロナウイルス感染拡大の第6波が世界を襲い、21世紀に起こってはならない戦争が始まりました。世界中の人々が心を痛めているはずですが、前橋市議会では県内の市町村に先駆けて「ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会派一致での賛成で議会発議として提出しました。道徳的な議会の一員であることに心から感動し、県都の市議としての矜持を忘れず、市民のために邁進することをあらためて誓う機会となりました。

新しい年度となり、今回、都市計画審議委員を仰せつかり、地元の区画整理をはじめとした都市計画をまた基本から学び、暮らしやすい前橋づくりを推進してまいりたいと思います。

所属議員紹介 QRコードから過去の議会録画をご覧ください。



会 員
とよしま たか お
豊島 孝男
■宮城地区
■2期
■総務常任委員会 (委員長)



皆さんの声を行政に繋げるために

新型コロナウイルス感染症の流行が令和2年から始まり、現在は第6波が押し寄せていてコロナ収束に向けた見通しはまったく不透明であります。

コロナの拡大に伴う甚大な影響は、私たちの生命や健康を脅かし、日常生活のみならず、経済・社会全体のあり方、さらには私たちの行動様式・意識など多方面に波及しつつあります。新しい生活様式の実践はもとより、新型コロナウイルス危機を契機として、コロナに対する直接的な対応だけでなく、むしろ、これによって顕在化した課題や変化に迅速に対応した、安全で安心できるまちづくりを模索していかなくてはなりません。

それには皆さんの多様な声を市政に届け、コロナ禍を乗り越えながら前橋市の特性と新しい個性を生み出さなければなりません。希望に満ちて誰もが笑顔でいきいきと生活できる「生命都市いきいき前橋」の実現を目指していきます。

皆様のご協力をお願いいたします。



会 員
おぶち かず あき
小淵 一明
■桂萱地区
■2期
■教育福祉常任委員会 (委員長)



今年度からは教育福祉常任委員会の委員長として、教育・福祉分野を担当していくことになりました。コロナ禍における教育現場は激変し、感染防止の為、昨年度までに一人一台タブレット端末の貸与がスタートしました。最初は多少の混乱はありましたが現在は順調に推移しております。さらなる利活用に向けて提言していきたいと思っております。

福祉の分野では、コロナ禍で仕事が激減した方々の政府支援策の周知や、生活困窮者に対するフードバンク等による「こども見守り事業」の充実や、相談窓口の拡充を提言していきたいと思っております。

群大附中通り線の拡幅工事においては、幸塚町十字路から大正橋にかけての拡幅工事の測量が完了し、いよいよ工事がスタートします。子供達の安心安全が守られるように一日も早い環境整備を整えていきたいと思っております。



会 員
こいわ い りょうた
小岩井 僚太
■南橋地区
■2期
■建設水道常任委員会 (副委員長)
■ICT利便性向上調査特別委員会



～有為転変は世の習い～

今必要なのは【デジタル】のイノベーションではなく、【社会の変え方】のイノベーションです。テクノロジーを社会実装し、市民誰もがいつからでも、いつまでもフェアに挑戦できる、そして便益を享受してもらえる、そんな前橋市を目指して本年も皆様よりご指導ご鞭撻頂きながら粉骨砕身活動していく所存です。

その中でも、不易流行で、何を变えて、何を变えないかを議論していかなければなりません。そんな想いの中、議員生活3年目で初めて予算に関わる第1回定例会での総括質問をいたしました。

1. DX関連事業について

- (1)予算の効果 (2)自治会DX

2. 教育について

- (1)子どもの居場所 (2)校庭跡地利活用
- (3)校庭芝生化 (4)市立前橋高校推薦入試枠
- (5)保育施設休園時の臨時保育

3. 産業振興について

- (1)地域経済活性化 (2)新築戸建て補助金



会 員
いちむら ただみつ
市村 均光
■城南地区
■1期
■総務常任委員会 (副委員長)



市村ただみつです。

市議会議員も2年目に突入いたしました。1年間を振り返ると、地域のことを中心にわからないことがたくさんあり、勉強の日々でありました。そして限られた任期の中で自身ができることは何なのか、そのことを考える期間でもありました。地域要望はもちろん、子どもの教育や不登校に関する要望をまず行政に届けることを念頭に置き、微力ながら少しずつ取り組んでまいりました。自分自身が培ってきた行政や教育の経験を活かし、また市民の皆様の声を丁寧に聞きながら、よりよい地域づくり・教育環境づくりに今後より一層取り組んでまいります。

今年度は総務常任委員会の副委員長を務めていただくとことになり、交通やデジタルなど、前橋市が力を入れている重点事業に関わらせていただきます。

今後も会派の皆様と学び高め合いながら、誰もひとりにはない社会を目指し、邁進してまいります。



会 員
さとう しょうへい
佐藤 祥平
■上川淵・五中地区
■1期
■市民経済常任委員会 (副委員長)



佐藤しょうへいです。市議会議員として2年目を迎えました。令和4年度は市民経済常任委員会の副委員長として、地域の農業や産業、文化スポーツの振興に努めさせていただきます。皆さまの声をしっかりと市政に届け、これからも前橋市の発展、皆さまの明るい未来に向かって働きます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、社会の移り変わりが目まぐるしい現代において、子育て世代、高齢者、障がい者、外国人、LGBTQなど多様な方々が活躍できる社会の実現が必要だと考えています。多様性を認め合い、誰もが生きやすい社会を目指し、これからも進んでいきます。

令和4年第1回定例会にて下記の質問をしました。

<総括質問>

- 企業団体と学校教育のSDGs推進
- リカレント教育の現状と今後
- 災害対策と在住外国人支援
- スポーツ振興におけるシニアプロモーションとオリンピックレガシー

前橋市議会 前橋令明(所属議員 13名)

〒371-8601 前橋市大手町二丁目12-1

TEL: 027-898-6976(会派直通)

FAX: 027-289-0220

*市民の皆様からのご意見・ご相談等お待ちしております。お気軽にご連絡下さい。

*会派ホームページを開設しております。

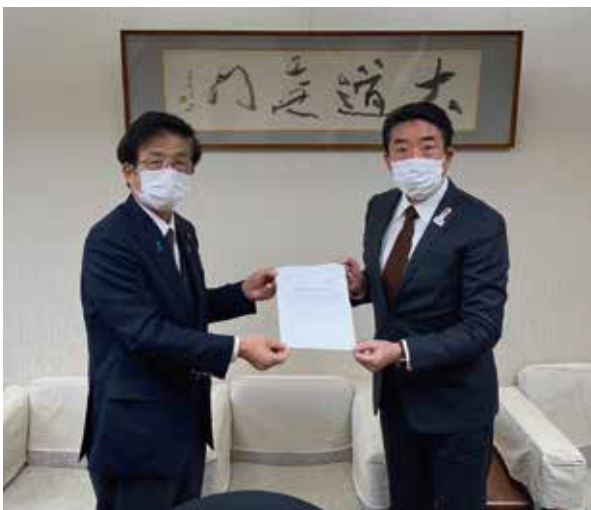
以下のURLまたはQRコードよりアクセス可能です。

<https://m-reimei.com/>

(過去に発行した会報紙についても、会派ホームページより閲覧可能です。)



前橋令明より、山本市長に対して要望書を提出



1. 民間保育施設等における保育士等を対象とした処遇改善の更なる改善

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士・幼稚園教諭等及び放課後児童支援員等の処遇の改善のため、給与の3%にあたる金額(平均で月額9,000円)を引き上げるという国からの措置が令和4年2月から実施されましたが、市独自で加配している人員基準については対象になっていないため、同様に加算いただくよう要望しました。

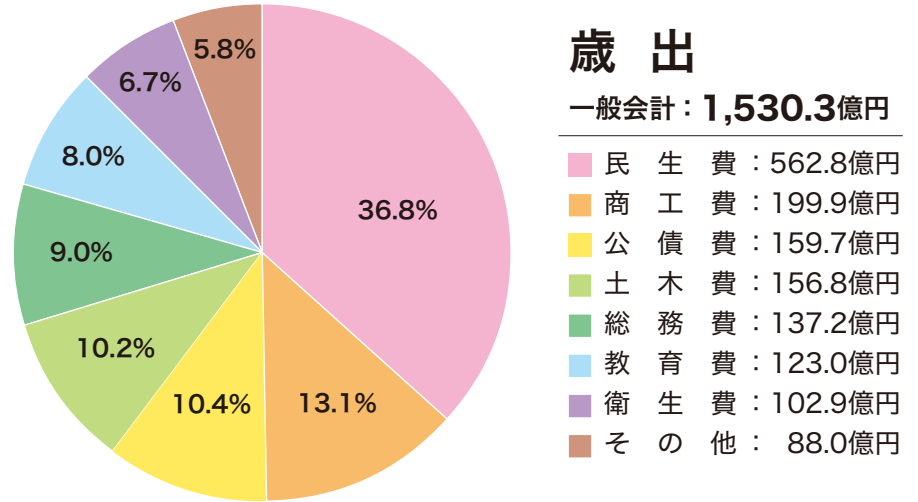
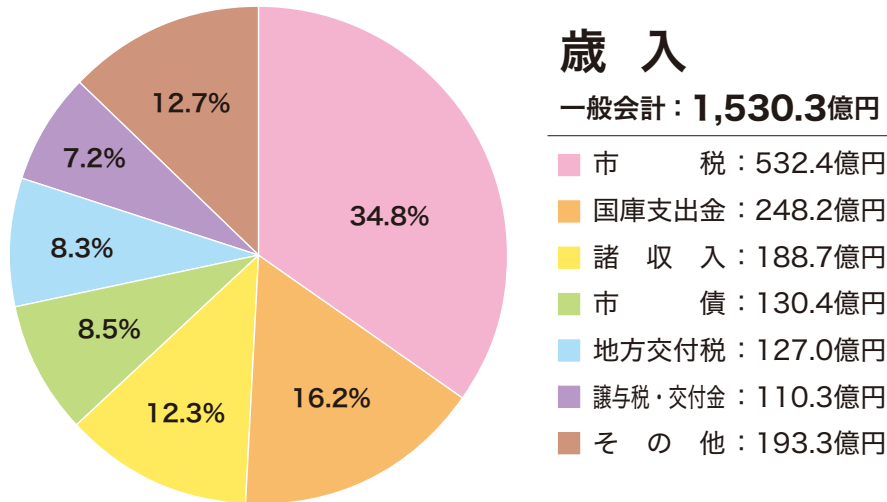
2. 給食費保護者負担額の据え置き

コロナ禍で落ち込んだ経済活動の回復に伴う世界的な需要の増加で、原材料や物流費が高騰しております。本来であれば、食品価格の上昇と連動して、食材購入費の引き上げを検討すべきところなのですが、増額はどの家庭においても大きな打撃になることは必須であることから、日本の社会が平常に戻るまでの期間、給食における食材購入費の現状維持を要望しました。



令和4年度 予算概要

総額 1,530.3 億円は過去2番目の水準(前年度比 2.1% 減)
DXやスローシティなど、これまでの取り組みを着実に進捗し、
長期的な観点で課題解決に取り組む



第七次総合計画 6つのまちづくりの柱

1 人をはぐくむまちづくり(教育・人づくり)

事業の一例

- 学校給食費保護者負担の抑制
食材高騰による学校給食費増額分を負担
- 図書館電子書籍サービス
スマートフォンやパソコン上から無料で特定書籍の読書が可能

2 希望をかなえるまちづくり(結婚・出産・子育て)

事業の一例

- 放課後児童クラブの充実
岩神児童クラブ、芳賀児童クラブを新設

3 生涯活躍のまちづくり(健康・福祉)

事業の一例

- 18歳になる年度までの医療費無料化
入院費だけでなく、通院費まで拡大
- 予防接種事業の拡大
小児(当該年度1歳児)インフルエンザ予防接種の追加

4 活気あふれるまちづくり(産業振興)

事業の一例

- 移住支援金要件の拡大
移住後の要件に関係人口を追加
- 新規就農者育成総合対策
49歳以下の認定新規就農者に対して、経営開始資金等を支援

5 魅力あふれるまちづくり(シティプロモーション)

事業の一例

- 空き家対策
空き家バンク利用促進事業補助

6 持続可能なまちづくり(都市基盤)

事業の一例

- 通学路安全対策
通学路の合同点検等に基づく危険箇所対策の充実
- 水道料金改正に伴う負担軽減
生活困窮者世帯等に対し、1世帯あたり3,000円の金券等を送付

高校生世代の医療費完全無料化

前橋市では、令和4年4月1日から高校生世代の方への医療費助成を拡大し、入院費に加え、通院費等の助成を開始します。

対象：高校生世代

16歳になる年度の4月1日から18歳になる年度の3月31日までの間にある方

※就労や婚姻している方、学校に通っていない方も対象です。

令和4年4月1日以後の診療分から、入院費のほかに通院費等の保険診療の自己負担相当分も助成範囲の対象となり、中学生以下の子どもと同様の助成内容となります。なお、助成を受けるためには申請し、福祉医療費受給資格者証の交付を受けてください。

※令和4年度の高校1年生世代の方(令和3年度に中学3年生で前橋市から福祉医療の認定を受けていた方)は、自動更新となりますので申請は不要です。

表紙写真の説明

前橋市中央児童遊園「るなばあく」 立体迷路「とことこ迷城」



左奥が「とことこ迷城」

開園当初からある「もくば館」

前橋公園の一角にある前橋市中央児童遊園は、昭和29年の開園以来、親子3世代にわたって多くの市民に親しまれてきました。平成16年には愛称を「前橋るなばあく」としてリニューアル。「心が元気になる、花と乗り物の庭園遊園地」をテーマに、廉価で楽しめる遊具が多数あります。さらに2020年6月には立体迷路「とことこ迷城」が新登場。現在は運行時間や入園者数の制限を設け、感染防止対策を実施しながら、安心安全に楽しめるよう配慮がなされています。